



主催：NPO法人築地居留地研究会 後援：中央区

2020年11月度定例研究報告会

テーマ： 人類のコミュニケーションの大革命

『活字が築地に来るまで ～パート2～』

人類がこれまでに経験したコミュニケーションの大革命は3回あったという。最初の革命は言語を使うようになった時。二番目が文字を使うようになった時。三番目は印刷を発明した時である。印刷とそのメディアが人類に及ぼした影響には、言語や文字の誕生と同様、計り知れないものがあったのである。



慶應義塾大学発祥の碑



福沢諭吉



平野富二



東京築地活版製造所



日時：2020年11月28日（土）
14：00～15：30 講演
15：30～16：10 質疑応答＋懇親
場所：日本印刷会館 2F会議室
中央区新富1-16-8 ☎ 03-3551-5011
講師：水野 雅生（みずの まさお）
ミズノプリテック株式会社 会長
ミズノプリンティングミュージアム 館長
NPO法人築地居留地研究会 理事長
ミュンヘンアカデミー工芸卒
著書：「今、蘇る文字と印刷の歴史」（雄松堂出版）

聴講：無料 一般公開 予約不要 どなたでも聴講できます。

定員：60名 先着順

コロナ対策：検温、マスク着用、手消毒、ソーシャルディスタンス対応
コロナ状況により開催に関しては中止・延期の可能性もある事をご了承下さい。

お問い合わせ先：03-3551-7595

日本印刷会館へのアクセス

中央区新富 1 - 1 6 - 8 ☎ 03-3551-5011



地下鉄にてご来場の場合

- ・ 新富町（地下鉄有楽町線）駅5番出口から徒歩2分
- ・ 八丁堀（地下鉄日比谷線）駅A2・A3出口から徒歩4分
- ・ 築地（地下鉄日比谷線）駅4番出口から徒歩5分